様式第1号(第2条関係)

温泉利用許可申請書

年　　月　　日

　　岡山市保健所長　　　　様

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請者　 | 住所 | (主たる事務所の所在地) | 　 |
| フリガナ | 　 |
| 氏名 | (法人にあっては名称及び代表者氏名) | 　 |
| 電話番号 | (　　)　　　― |

　温泉を利用したいので，温泉法(昭和23年法律第125号)第15条第1項の規定により，次のとおり申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 利用の目的 | 浴用・飲用 |
| 申請の理由 | 　新規　　増築　　改築　　その他(　　　　　　) |
| 温泉を利用する場所，施設 | 所在地 | 　 |
| 名称 | 　 |
| 種別 | 　 |
| 構造 | 　 |
| 浴室 | 面積 | 　 |
| 構造 | 　 |
| 浴槽 | 設置数 | 箇所 |
| 大きさ | 縦 | 横 | 深さ | 容積 |
| 材質 | 　 |
| 飲泉所 | 設置数 | 箇所 |
| 温泉スタンド | 蛇口数 | 　 |
| ポリ容器・タンクローリー | 容量 | 　 |
| 温泉の温度，利用量及び成分 | 温度 | ℃ | 利用量 | m3／日 |
| 成分 | 泉質　　　　　　　別添分析書のとおり |
| 温泉の成分の分析を行った登録分析機関 | 名称 | 　 |
| 登録番号 | 　 |
| 温泉のゆう出地 | 市　　　　　町郡　　　　　村 | 地目 | 　 |
| 大字 | 字 | 番地 |
| 温泉源の名称 |
| 温泉源の所有者 | 住所 | 　 |
| 氏名 | 　 |
| その他の施設等の概要 | 　 |

　　備考　　1　所定の欄に全部を記載できない場合は，別紙に記載して添付すること。

　　　　　　　2　次の表に掲げる書類を添付すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 書類 | 摘要 |
| 法人の登記事項証明書 | 法人が申請する場合のみ添付すること。 |
| ご本人確認ができる書類の写し | 個人が申請する場合のみ添付すること。 |
| 利用施設の位置図 | 申請地の位置を朱書すること。(縮尺1／25,000程度) |
| 温泉の利用計画書 | 温泉の利用量，加水，加温，混湯，循環・ろ過，入浴剤の添加，消毒の有無，その方法等利用の概要を記載したもの |
| 利用施設の平面図 | 温泉，水道，汚水排水等の設備及びこれらの配管を記載したもの(ポリ容器，タンクローリーの場合は省略することができる。) |
| 引湯経路図 | 1　温泉源から利用施設までの引湯経路(距離)及びそれに付随する動力装置，貯湯槽等を記載したもの(ポリ容器，タンクローリーの場合は省略することができる。) |
| 2　配管の口径，材質，付属設備の能力等を記載したもの(ポリ容器，タンクローリーの場合は省略することができる。) |
| 温泉の配管図 | 1　利用施設における温泉の配管及びそれに付随する貯湯槽，動力装置，加熱装置，ろ過装置，滅菌装置等を記載したもの(ポリ容器，タンクローリーの場合は省略することができる。) |
| 2　配管の口径，材質，付属設備の能力等を記載したもの(ポリ容器，タンクローリーの場合は省略することができる。) |
| 利用施設の詳細図 | 浴室，浴槽，飲泉所等の構造の詳細が分かるもの(断面図を含む。) |
| 成分分析書(写し) | 1　原則として，温泉源及び利用施設におけるものの両方を必要とする |
| 2　温泉法に基づく登録分析機関が分析したもの(申請時に分析を受けたものを原則とするが，過去10年以内に受けた分析でも可とする。) |
| 3　飲用の場合は，温泉に含まれる一般細菌及び大腸菌群の数並びに有機物の量に関する検査の結果を記載した書類を必要とする。 |
| 温泉の所有権又は利用権を証する書類 | 1　温泉が申請人所有の場合は，土地の登録簿の謄本，権利書の写し等 |
| 2　温泉が申請人所有以外の場合は，所有者の使用承諾書，契約書の写し等 |
| 温泉法第15条第2項各号に該当しない者であることを誓約する書面 | 法人が申請する場合は，全ての役員について誓約した内容であること。 |
| 利用施設の権利を証する書類 | 　 |
| その他の書類 | その他市長が必要と認める書類 |